（第二版）（明治廿一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十八年十月十七日（日曜日）　臺灣日日新報　第一万五千六百七十一號　（一）

畏し靖國の英靈に 兩陛下親しく御拜

靖國神社に行幸啓

【東京發】

天皇、皇后兩陛下には秋季皇靈祭の當日たる十七日午前十時には、御自動車にて御參拜あらせらるることとなつたが、午前九時「宮の森」の御座所を御發ましあり、參道を經て神門より神苑に入らせられ、それより參拜の齋庭二萬九千九百九十二坪を埋めた參拜者の最敬禮のうちに、兩陛下には、御自動車にて靖國神社に行幸啓あらせられた

兩陛下には、御自動車にて靖國神社に行幸啓あらせられた

【東京發】

天皇、皇后兩陛下には秋季皇靈祭の當日たる十七日午前十時には、御自動車にて御參拜あらせらるることとなつたが、午前九時「宮の森」の御座所を御發ましあり、參道を經て神門より神苑に入らせられ、それより參拜の齋庭二萬九千九百九十二坪を埋めた參拜者の最敬禮のうちに、兩陛下には、御自動車にて靖國神社に行幸啓あらせられた

西南支那重慶軍に 機先を制し攻撃

緬甸奪回企圖の敵撃破

【東京發至急報】大本營陸軍部發表（十月十六日十五時）

緬甸方面帝國陸軍部隊は緬甸奪回を企圖して西南支那方面より攻撃を開始、目下隨所に敵を撃破進撃中なり

集結中の重慶軍に對しその機先を制し十月上旬騰越、ミイトキーナ

雲南國境怒濤の猛進

敵新輸血路の夢を粉砕

海鷲アツツ島を强襲

軍事諸施設に必中彈

畏し天皇陛下御親祭

けふ神嘗祭 宮中の御祭儀

臺灣朝鮮機構改革

改革原案愈よ出揃ふ

敵の總反攻本格化

熾烈ラバウル上空空戰

期待薄の三國會談

米英ソ意見の喰違ひ深刻

比島初の國民議會

十八日より六日間召集

六隻再建か

米の新鋭主力艦陣

棺桶化す空の要塞

米機一百三十九喪失

臺灣朝鮮

軍事問題に限る

冷水三斗ソ聯紙表明

工作機械增產

企業集團結成打合せ

民防空を全面的に強化

臨時議會に提出 防空法改正案

男子就業禁止

適用除外認可 除外される事由に就て

新生比島の風景【其の二】

麻袋の增產

大藏省關係 四法律案

沿岸計畫輸送實施への目標

先づ金利調整實行

金融協議會統制規程認可

新生比島風景【其の二】

棉花畑の農民

臨時議會提出法律案內容

應召議員の身分上の措置に關する規定

平原の綠化着々成る

海軍特務部の努力結實

蔣介石轉落の詩集

哀れ苦し紛れの世迷言

貧弱なる識見を露呈す

戰決

增產も決戰だ

恩命に感激

藤田軍屬未亡人語る

野村の投資信託

期間が三箇年に亘つて申込やすくなりました
第八回受益證券發賣
一口金五百圓
一、第二回募集ノ分ニ比シ一億圓ニ拡大シ一億圓ニ決定シマシタ
一、第八回受益證券ハ第二回募集ノ分ト同一條件ニテ發賣シマス
一、申込ハ第二回募集ノ分ト同一ノ取扱店ニテ受付ケマス
一、第八回受益證券

咫尺も光榮
神域に並ぶ遺族感泣
靖國大祭第二日

【東京發】靖國の大祭第二日目は十六日午前十時から本殿に於て勅使御差遣の下に祭典が執行された、勅使は侍從武官長陸軍大將畑俊六閣下、御使者は陸軍中將山田乙三閣下、祭典は午前十時から午後四時まで行はれ、本殿の御前には陸海軍の將兵、遺族代表、一般參拜者が參列した、午後一時半から本殿前の廣場に於て相撲の奉納があり、午後三時から能樂の奉納があつた、

【東京發】靖國の大祭第二日目十六日は朝來の雨も上つて秋晴れの好天氣となり、午前九時頃から續々と參拜者が詰めかけ、十時頃には境内は勿論、大鳥居から九段坂下まで參拜者の列が續い

決戰虎尾郡の奉公運動
山本事務總長熱心に視察

【虎尾】昨報した皆様十萬六十餘名の二十一萬名奉仕運動の具体的実施方針を樹立すべく山本事務總長の来虎は十六日午後一時虎尾着、直ちに虎尾郡庁に於ける郡下の各官公署、各団体の代表者を集めて懇談会を開き、それぞれ意見を交換したが、午後三時半から虎尾神社に参拝、同四時半から虎尾公会堂